

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善事項・工夫している点等
環境・ 体制整備	①	利用定員に対し受け入れスペースは適切である	8	1	1	利用人数に応じ利用する物や場所の配置など日々変更させている。ベッドが増え、やや狭い
	②	職員の配置数は適切である	6	4	0	利用者人数に応じてない場合の勤務調整等が必要だと感じることがある
	③	事業所の設備や生活空間等について、バリアフリー化等の配慮が適切になされている	8	2	0	畳上のみ段差あり
	④	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっている	8	2	0	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が関与している	6	4	0	振り返りを行っても実施されない。周知できていないスタッフ・場合がある。業務改善ボックスなどは作成しているが職員の意識が薄く活かしていない
	⑥	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	10	0	0	送迎時の会話等で家族の話も改善に努めている
	⑦	この自己評価の結果を、事業所の広報紙やホームページ等で公開している	9	1	0	定期的に行えていない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	1	0	事業者内のリモートに参加できている研修は行っているが活かしていない。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、利用者と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10	0	0	家族のニーズに応えられるか考えているがニーズに応えられない時もある
	⑩	放課後等デイサービスについては、放課後等デイサービスガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	9	1	0	
	⑪	児童発達支援計画については、児童発達支援ガイドライン内の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	9	1	0	
	⑫	個別支援計画に沿った支援が行われている	10	0	0	
	⑬	活動計画の立案をチームで行っている	9	0	1	活動の中心となる支援員が立案している
	⑭	活動計画が固定化しない様工夫している	10	0	0	
	⑮	放課後等デイサービスでは、平日・休日・長期休暇に応じて、課題を設定して支援している	8	2	0	平日に対しては時間が短いため思うように支援できない
	⑯	利用者の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて個別支援計画を作成している	10	0	0	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認をしている	8	1	1	支援開始前に実施するミーティング時間とタイミングが不十分のため改善する必要がある。朝礼時に毎日確認をしている
	⑱	支援終了後には、伝達ノート等を利用し、気付いた点等を共有している	9	0	1	申し送りノートに業務終了時に記入している
	⑲	日々の支援に関して正しく記録を取る事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	1	0	記録をもとに検証することは少ない
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	10	0	0	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議には、利用者の状況をよく把握した者が関与している	10	0	0	
	22	学校や保育園、子育て支援等の関係者と連携した支援を行っている	6	3	1	
	23	医療的ケア児が利用するにあたり、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	7	2	1	家族を通して情報収集しているが中には色々聞かれることを嫌がる家族がある
	24	医療的ケア児が利用するにあたり、利用者の主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5	4	1	リハビリ関連においては情報収集を行っている連絡体制が整っていないと感じる
	25	移行支援として、保育園や学校等の各種関連機関との情報共有と相互理解を図っている	6	3	1	学校側の支援計画が把握できていない、情報が少ない
	26	就学前に利用していた保育所や児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を図っている	6	2	2	
	27	日頃から利用者の状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っている	10	0	0	利用時の気づきや困りごとの共有を図っている
保護者への説明責任等	28	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10	0	0	
	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10	0	0	送迎時に話される事もありスタッフ全員で話し合う場を設けている
	30	保護者会等を開催する事により、保護者同士の連携を支援している	2	1	7	コロナ禍により実施できていない
	31	利用者や保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備すると共に、利用者や保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	10	0	0	タイムリーな対応が出来ていると思う
	32	定期的に広報紙等を発行し、活動の様子や行事予定、連絡体制等の情報を利用者や保護者に発信している	8	1	1	今年度は広報誌の作成が出来ていない
	33	個人情報に十分注意している	10	0	0	
	34	障害種別(聴覚・視覚障害等)に応じた利用者や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	0	0	
非常時の対応	35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し周知している	9	1	0	マニュアルが不十分なところがある マニュアルはあるが家族への周知へは至っていない。
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10	0	0	
	37	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10	0	0	
	38	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前に十分な説明を行い了解を得ている	10	0	0	
	39	服薬や予防接種、てんかん発作等利用者の状況を家族に確認している	10	0	0	
	40	食物アレルギーのある利用者について、アレルギー食の提供等の適切な対応がされている	10	0	0	
	41	ヒヤリハット事例を事業所内で共有している	9	0	0	無回答1名 リスクレポートは上がるが周知が薄い